

最近な公園で
アクション
「アウエイコ」
はじめての一步
~みんなで育てるまちの公園~

アクション
事例紹介
交流トーク

報告レポート

【南エリア】 10/29 @川崎市役所

10月29日に川崎市役所で開催した本イベントは、川崎市の「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」事業の一環として、身近な公園で“何かを始めてみたい人”の一步を後押しすることを目的に企画したものです。当日は16名の方にご参加いただき、既に公園活動を行う団体の事例紹介と、「公園でやってみたいこと」を語り合うワークショップを実施しました。公園を“みんなで育てる居場所”として捉え直すきっかけとなる時間となりました。

コトキュンかわさき



@大師公園ほか

子どもが“キュン！”とする体験をつくり、パパとママもハッピーに——。そんな思いから、公園で出会った仲間と、子育て相談や季節イベントなど、親子で楽しめる企画を続けてきました。活動がマンネリ化しかけたときには、「公園で親子がキュンとする体験とは？」という原点に立ち返り、スイカ割りやうどんづくりなど家ではできない体験に挑戦。親も子もいっしょに楽しめる時間を軸に、公園ならではの場づくりを丁寧に育てています。

@cotokyun.kawasaki

こすぎこんぼすと部

「子どもたちに、この先の地球を良い形で残したい」——。そんな思いで出会った3人が、コンポストを通じて“食の循環を楽しむ暮らし”を広げてきました。家庭の堆肥の使い道に悩み、ParkUP LifeUPに相談したことから、こすぎ公園の花壇と出会い、土づくり・花植えイベントへと発展。花壇をのぞき込む子どもたちとの会話や交流も増えています。「できるときに、できる人が」関われるスタイルで、生ごみが土になり、花が咲き、人が集まる——そんな循環を公園で育てています。

@kosugi_compost



@こすぎ公園

ワオキッズ新川崎園



@北加瀬ゆりのき公園

学童保育として「地域とつながる公園活動」に挑戦しています。子どもたちに“ここでしかできない体験”を届けたいという思いから、公園での愛護会活動を始めました。外遊び前の10分だけの草むしり・ゴミ拾いから、集めた草でリースを作ったり、落ち葉やどんぐりで工作したりと、公園全体が“学びのフィールド”に。「自分たちの公園を、自分たちでより良くする」という小さな実践が、子ども・地域・公園の関係を少しずつ変えつつあります。

@waokids_official



ワークショップで出たご意見



- 葉っぱプールからのコンポスト！
- みんなで創るアートイベントやってみよう！
- キッズボランティアや花壇ボランティアと他の公園に勉強会にいってみたい！
- 公園の里山化 子どもたちに里山体験
- 近所の公園で多世代が楽しめるイベント！
- 青空ハイハイレース！ etc.

